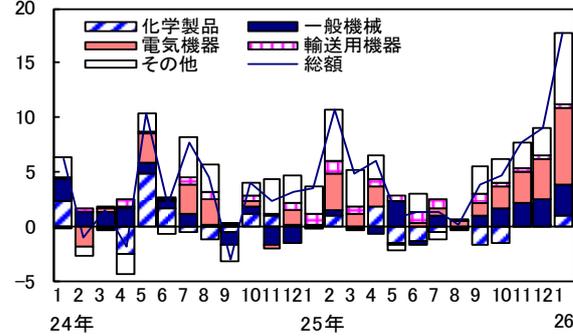


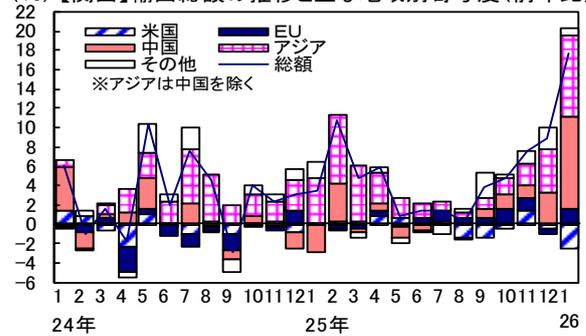
関西の景気トピックス【貿易統計（26年1月）】

- 26年1月の貿易統計によると、近畿の輸出額は前年比プラス17.8%と16か月連続の増加となった一方、輸入額はマイナス2.6%と3か月ぶりの減少となった。貿易収支は396億円の黒字で、12か月連続の黒字となった。
- 相手先別の輸出動向は、中国とその他アジア向けが大きく伸びているが、これは旧正月の時期のずれによるもの。来月はその反動で大幅な減少が予想されるため、2か月を合わせた形での趨勢の判断が求められる。品目別の動きも同様に、旧正月の特殊要因により、電気機械を中心に大幅な増加がみられる。

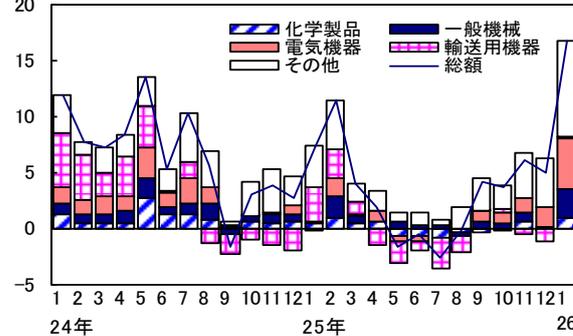
(%) 【関西】輸出総額の推移と主な品目別寄与度(前年比)



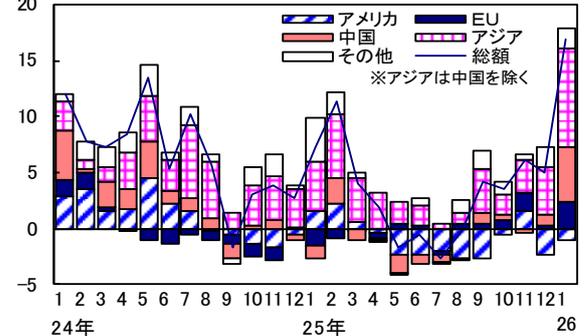
(%) 【関西】輸出総額の推移と主な地域別寄与度(前年比)



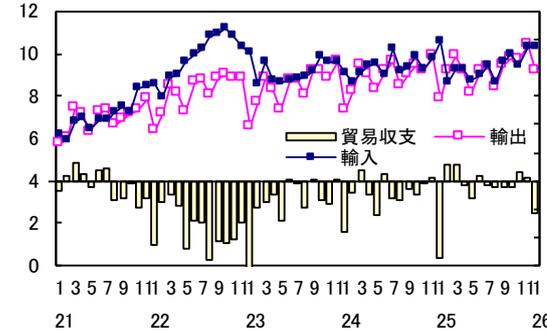
(%) 【全国】輸出総額の推移と主な品目別寄与度(前年比)



(%) 【全国】輸出総額の推移と主な地域別寄与度(前年比)

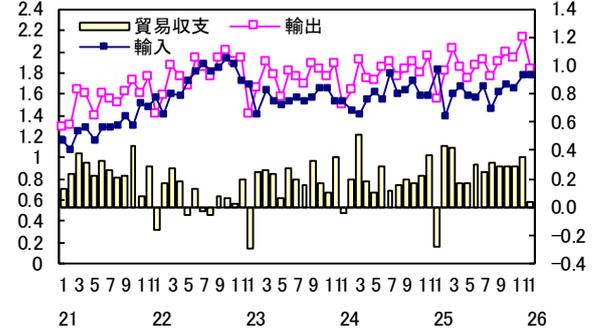


(兆円) 【全国】輸出・輸入総額と貿易収支の推移



※輸出、輸入総額は左メモリ、貿易収支は右メモリ

(兆円) 【関西】輸出・輸入総額と貿易収支の推移



※輸出、輸入総額は左メモリ、貿易収支は右メモリ

※近畿の貿易統計に関する詳細は大阪税関HPにてご確認ください。